

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6年 3月14日

事業所名 神原障害児デイサービスセンター

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	11		・利用定員とスペースの関係は良い。 ・利用者の状況に応じて適切に使用している。	
	2	職員の配置数は適切である	8	3	・毎日の職員の、有資格者の基準率を満たしている。 ・安全に配慮し、利用者数に応じて職員の配置数を遵守している。	・日により少なく感じることもある。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	11		・床・トイレ等バリアフリー化している。	・パイプ椅子対応の為、利用者にとっては不安定。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	11		・定期的に処遇会議、ミーティング、療育会議等に職員が参加し、職員間で協議検討を行っている。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	11		・毎年の事業所自己評価や、時々のアンケートから保護者や職員の意向を把握し改善に努力している。 ・毎年評価結果を基に次年度の業務計画を作成し実施している。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	11		・法人ホームページにて公開している。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	6	5	・監査にて評価を受け改善につなげている。	・第三者評価委員会無し。 ・外部評価は実施できていない。

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6年 3月14日

事業所名 神原障害児デイサービスセンター

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	11		・内部外部での必要な研修を取り入れて開催している。 研修の機会の確保をしている。	
適切な支援	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	11		・個別支援計画の作成時、更新時に保護者との面談を行い利用者及び保護者のニーズを聴き行っている。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	10	1	・利用者毎に利用者台帳を整備し使用している。	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	10	1	・各活動グループリーダーが、プログラムを立案し職員間に周知している。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	11	0	・年度末に活動プログラムを見直し、不評な活動は検討をおこなっている。長期休暇等は、会議等で検討している。年間行事を決め行っているが、現状コロナ禍により難しいと感じる。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	10	1	・一日のスケジュールを細やかに設定し、リーダーを中心に利用者の支援をおこなっている。 ・長期休暇時には、平日にできないことを取り組み支援を行っている。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	11	0	・療育活動を個別集団療育にをけ、利用者毎の目標を設定し、計画書を作成している。デイとして月間目標に取り組み、個別目標はケアプラン担当者が保護者の意向を聞き作成している。	

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6年 3月14日

事業所名 神原障害児デイサービスセンター

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
の 提 供	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	11	0	・毎日行っている朝礼にて利用者の体調・注意事項等支援内容を確認し合っている。 ・処遇会議などで問題、疑問がある利用者については話し合っている。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	11	0	・朝礼・長期休暇時の終礼にて支援の振り返りを行い、課題や問題点を職員間で相談している。 ・その日の内に伝達すべき事は、利用当日に職員間で伝達している。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	11	0	・日々の担当者が、利用者のケース記録を記入している。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	11	0	・個別支援計画書を基本6か月毎に見直しをしている。必要時には、見直しを行う。 ・半年に一度保護者と話し、計画書を作り職員会議で共通理解をしている。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っている	8	3	・ケアプランに問題点等を記入して支援を行っている。	・職員間で共有できていない。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	11		・ケアプラン支援担当者が、可能な限り出席している。	

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6年 3月14日

事業所名 神原障害児デイサービスセンター

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係 機関 や 保護 者 と の 連 携	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	10	1	・学校への送迎時、学級担任等から情報収集・情報交換をしている。 ・下校時間、行事等を保護者、学校に確認している。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	10	1	・医師からの情報を、保護者が看護師に伝えることで対応している。 ・医師の指示書が必要であれば記入をお願いしている。	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	6	5	・支援員に必要であれば、問い合わせで情報を得ている。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	9	2	・法人内での障害福祉サービス事業所へ移行する場合は、十分に情報を提供している。他事業所からの依頼があれば、保護者承認の上、対応している。	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	10	1	・宇部市発達障害等支援センターからの講師を招き研修を行っている。	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	2	9	・機会があれば、参加したい。	・他事業所との交流はない。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	5	6	・コロナ感染症が流行して開催されていないが、参加機会さえあれば積極的に参加したいと思っている。	・自立支援協議会への参加者から、情報提供してもらっている。

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6年 3月14日

事業所名 神原障害児デイサービスセンター

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合 い、子どもの発達の状況や課題について共 通理解を持っている	11		・送迎時や電話での連絡時、保護者参観等を通して 発信し共通理解をしている。 ・送迎時、その日の様子を伝えている。	
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保 護者に対してペアレント・トレーニング等の 支援を行っている	3	8	・保護者からの相談があれば、職員間、相談支援員 と連携している。	・保護者との情報共有し、コミュニケーションを図っ ているが、ペアレント・トレーニング支援はない。

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6年 3月14日

事業所名 神原障害児デイサービスセンター

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	11	0	・契約時、保護者へ丁寧に説明を行っている。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	11	0	・保護者からの相談があれば適宜行っている。 ・相談があれば、管理者に報告し他職員と話し合った上で助言している。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	11	0	・家族会や保護者参観を行うことで保護者同士の連携を図っている。 ・感染症にて行えていないが、家族会として担当職員が動いている。	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	11		・事業所から挙げた苦情については、更に障害デイ全体で検討協議する苦情要望検討委員会に図る体制がある。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	11		・広報誌「てとて」の定期的発行、家族会「ひだまり」の1回/年発行。	
	35	個人情報に十分注意している	11		・職員の採用時、個人情報保護に関する誓約書を法人へ提出・研修を必ず行っている。	

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6年 3月14日

事業所名 神原障害児デイサービスセンター

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	11		・視覚的支援を積極的に活用。 ・話しやすいように保護者へは何かあれば報告等、密に行っている。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	10	1	・神原苑まつり開催時、住民とふれ合う機会を設けている。	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	11	0	・感染症研修は、毎年行っている。 ・広報誌に記載し、職員間で研修している。	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	11	0	・定期的に訓練を行っている。 ・年に2回程度、避難ルートの確認も含め実施している。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	11	0	・定期的に研修を開催。 ・外部からの講師を招き実施している。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	11	0	・個別支援計画書内に保護者に同意を得て記入している。再度、身体拘束に関する説明書を作成し、身体拘束検討委員会にて検討協議している。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	10	1	・保護者より聞き取り指示通りの対応をしている。 ・家人に問いアレルギー等確認し、一覧表にして一目でわかるようにしている。	

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6年 3月14日

事業所名 神原障害児デイサービスセンター

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
43		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	11	0	・職員間で情報を共有、対策策を協議、更に障害事故対策委員会にて検討、職員へは情報を職員間にて回覧している。	